

令和3年度(2021年度)事業計画書  
2021年4月1日～2022年3月31日

現代演劇の振興に関する事業

**1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業**

**(1) 高校生のための巡回公演** (芸術文化振興基金)

昭和49年度より文化庁の国庫金補助事業として実施。平成2年度からは芸術文化振興基金<現代舞台芸術創造普及事業>として実施している。

巡回作品は、令和2年10月12日開催のzoomによる選考会で選考。

企画/公益社団法人日本劇団協議会

2021年5月～12月 東京都ほか1道1府24県 8作品80回

① 『**ダイアル ア ゴースト -幽霊派遣会社-**』 制作/うりんこ (10回)

原作/エヴァ・イボットソン 脚色・演出/山崎清介

出演/原田邦英、大谷勇次、青山知代佳、柴田早苗、下出祐子、内田成信、新美英生、宮腰裕貴、鷺見裕美、山内周佑

② 『**きみはいくさに征ったけれど**』 制作/青年劇場 (10回)

作/大西弘紀 演出/関根信一

出演/島野仲代、中川為久朗、福原美佳、秋山亜紀子、高山康宏、矢野貴大、林田悠佑、池田咲子

③ **音楽劇『消えた海賊』** 制作/東京演劇アンサンブル (10回)

作/広渡常敏 演出/公家義徳

出演/雨宮大夢、小田勇輔、篠澤寿樹、仙石貴久江、永野愛理、原口久美子、洪美玉、町田聡子、三木元太、和田響き、刀根友香、二宮聡、堀光太郎

④ 『**ヘレン・ケラー～ひびき合うものたち**』 制作/東京演劇集団風 (10回)

作/松兼功 演出/浅野佳成

出演/白根有子、渋谷愛、酒井宗親、仲村三千代、緒方一則、蒲原智城、坂牧明、清水菜穂子、石岡和総

⑤ 『**12人の怒れる男たち**』 制作/東京芸術座 (10回)

原作/レジナルド・ローズ 訳/額田やえ子 演出/北原章彦

出演/手塚政雄、山村勇人、梁瀬龍洋、神谷信弘、鈴木健一朗、松並俊祐、平田正治、脇秀平、関根学、横沢勲生、上野山達宣、萩原悠太、吹田真実

⑥『いのちの花』制作／銅鑼（10回）

原作／向井愛実著「いのちの花」、瀧晴巳著「世界でいちばんかなしい花 それは青森の女子高生たちがペット殺処分ゼロを目指して咲かせた花」

脚本／畑澤聖悟 演出／齋藤理恵子

出演／久保田勝彦、野内貴之、亀岡幸大、池上礼朗、佐藤響子、高原瑞季、北畠愛美、中島沙結耶、青木七海、佐藤凜

⑦『気骨の判決』制作／俳優座（10回）

原作／清永聡「気骨の判決－東條英機と闘った裁判官－」より

作／竹内一郎 演出／川口啓史

出演／岩崎加根子、加藤佳男、河野正明、河内浩、矢野和郎、渡辺聡、後藤佑里奈、香野百合子、深堀啓太郎、高宮千尋、島英臣、中寛三、川井康弘、坪井木の実

⑧『ミュージカル』松浦武四郎～カイ・大地との約束～』制作／わらび座（10回）

脚本・演出／栗城宏

出演／三重野葵、平野進一、森下彰夫、上西郷太、保坂未来、佐々木亜美、遠田雅

**（2）都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室**（東京都教育委員会主催事業）

平成7年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。令和元年度は東京演劇アンサンブル制作の音楽劇『消えた海賊』を上演し、令和2年度は東京芸術座の『Challeng-ed－遠い水の記憶－』を上演予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止となった。下記の内容で公募予定。

企画／公益社団法人日本劇団協議会

演目／未定

2022年1月24日～25日（2回） 会場／銀座ブロッサム中央会館

**（3）教育事業**

現代演劇を普及するために教育的観点から推進する事業。

**演劇と教育シリーズ vol. 13**

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップを実践しているファシリテーターのワークショップを実際に体験し、終了後に参加者全員でディスカッションする「検証ワークショップ」のほか、演劇鑑賞教室や演劇教育を充実・発展させるため、様々な分野の関係者を招聘し、課題解決をはかるためのセミナー、シンポジウムを実施する。

#### (4) 「黄金(くがに)文化再発見『女子学徒たちの沖縄戦』Vol.2 (仮題)」

ワークショップ／公演 (文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」)

文化芸術の鑑賞機会に恵まれない地方や離島・へき地等において行う公演で、会場施設をはじめ地域関係機関との共働による開催準備や、文化芸術(公演鑑賞)による地域住民の意識変化等の追跡調査を行う取組。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

#### ワークショップ『女子学徒たちの沖縄戦』Vol.2 (仮題)

日程／2021年6月～10月 毎月1回3日間ずつ

会場／宮古島市中央公民館

#### 公演『女子学徒たちの沖縄戦』Vol.2 (仮題)

脚本／末吉功治 演出／白土直子 演出助手／末吉功治 振付／野添義弘

その他技術スタッフは主に沖縄本島と宮古島のスタッフに依頼予定

アシスタントプロデューサー／鈴木庸子 プロデューサー／喜舎場梓 (TEAM SPOT JUMBLE)

出演／村山靖、与那嶺圭一 (以上、TEAM SPOT JUMBLE)、その他主に宮古島の地域住民

日程／2021年12月5日

会場／マティダ市民劇場 (宮古島市文化ホール) 1回

#### (5) やってみようプロジェクト (文化庁「障害者による文化芸術活動推進事業」)

「劇団」「劇場」「NPO」等が連携して実施する演劇による社会包摂型プログラム(コミュニケーションワークショップ)を全国で展開する事業。平成29年度に「演劇による社会的包摂プロジェクト」としてスタートし、平成30年度から「やってみようプロジェクト」に名称を変更。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

##### ① わらび座×秋田県内特別支援学校

対象／知的・身体障害の生徒(小学・中学部)

日程／2021年5月～2022年1月 回数／8回(各120分)×2校

会場／秋田県内特別支援学校(秋田県) 定員／20人

講師／斎藤和美(わらび座) コーディネーター／小澤威(わらび座)

##### ② 青年劇場×NPO 法人さいたまユースサポートネット×彩の国さいたま芸術劇場

対象／自立支援ルームを利用している青年

日程／2021年5月～2022年1月 回数／23回(各120分)

会場／さいたま市若者自立支援ルーム(埼玉県) 定員／10人

講師／板倉哲(青年劇場) コーディネーター／佐藤尚子(青年劇場)

**③ TEAM SPOT JUMBLE×名護療育医療センター×名桜大学**

対象／名護療育医療センター入居者、入居者家族、支援員、地域住民

日程／2021年5月～2022年2月 回数／4回（各120分）

会場／名護療育医療センター（沖縄県） 定員／20人

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE） コーディネーター／喜舎場梓（TEAM SPOT JUMBLE）

**④ TEAM SPOT JUMBLE×名桜大学**

対象／名桜大学看護学科の学生、知的障害者

日程／2021年5月～2022年2月 回数／5回（各120分）

会場／名桜大学（沖縄県） 定員／20人

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE） コーディネーター／喜舎場梓（TEAM SPOT JUMBLE）

**⑤ TEAM SPOT JUMBLE×NPO 法人スマイリーはうす**

対象／知的障害を持つ児童

日程／2021年5月～2022年2月 回数／2回（各120分）

会場／スマイリーはうす（沖縄県） 定員／20人

講師／島袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE）／コーディネーター：喜舎場梓（TEAM SPOT JUMBLE）

**⑥ 兵庫県立ピッコロ劇団×小野市うるおい交流館エクラ×NPO 法人小野市国際交流協会**

対象／小野市在日外国人とその家族

日程／2021年5月～2月 回数／4回（各120分）

会場／小野市うるおい交流館エクラ（兵庫県） 定員／30人

講師／本田千恵子ほか（兵庫県立ピッコロ劇団） コーディネーター／田窪哲旨（兵庫県立ピッコロ劇団）

**⑦ 兵庫県立ピッコロ劇団×加東市まちづくり政策部×加東市国際交流協会**

対象／加東市在住外国人とその家族

日程／2021年5月～2021年2月 回数／2回（各120分）

会場／加東市内の公共施設（兵庫県） 定員／30人

講師／本田千恵子ほか（兵庫県立ピッコロ劇団） コーディネーター／田窪哲旨（兵庫県立ピッコロ劇団）

**⑧ 朋友×社会福祉法人「はるび」×白十字会あきつの里×東村山市青葉町安心ネット  
×東村山市社会教育福祉協議会**

対象／高齢者、施設・地域ボランティアスタッフ

日程／2021年5月～2022年2月 回数／10回（各120分）

会場／特別養護老人ホーム「はるびの郷」

認知症対応型共同生活介護事業所「白十字あきつの里」（以上、東京都） 定員／20人

講師／西海真理（朋友） コーディネーター／夏川正一（朋友）

## ⑨ 朋友×都立石神井特別支援学校×医療法人社団恵友会三恵病院精神科×三恵病院看護学校

対象／知的障害の生徒、精神障害を持つ患者、看護学生

日程／2021年5月～2022年2月 回数／6回（各120分）

会場／都立石神井特別支援学校、三恵病院（以上、東京都） 定員／20人

講師／西海真理（朋友） コーディネーター／夏川正一（朋友）

## ⑩ 朋友×社会福祉法人光明会「杉並学園」×杉並区立西荻北児童館

対象／小学生

日程／2021年5月～2022年2月 回数／10回（各120分）

会場／杉並学園の本園・グループホームの各施設、西荻北児童館（以上、東京都） 定員／15人

講師／水野千夏（朋友） コーディネーター／夏川正一（朋友）

## ⑪ プログラムデザイン研究 WS

対象／やってみようPJ各WS講師、アシスタント、コーディネーターなど

日程／2021年5月～2021年10月 回数／2回

会場／芸能花伝舎、オンライン

講師／西海真理（朋友）、本田千恵子（兵庫県立ピッコロ劇団）

## 2. 現代演劇に関する人材育成事業

### (1) 日本の演劇人を育てるプロジェクト

（文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」）

統括団体ならではの広い視野で様々な人材育成事業を行い、今後の演劇界を担う創造性豊かな新進芸術家（演劇人）を育成する。また、平成30年度より、全国各地の演劇人の育成を一層強化するために、複数年にわたって研修と公演を一体的に実施するプログラムを始めた。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

### ① 「日本の劇」戯曲賞 2021

最優秀賞に選ばれた作品は必ず上演される戯曲賞。平成22年度より文化庁の委託事業として実施。令和2年度は46作品の応募の中から一次選考で6作品が選ばれ、最終選考の結果、「最優秀賞なし」となり、有吉朝子氏の『世界が私を嫌っても』を佳作として選出した。

最終選考委員／板垣恭一、上村聡史、内藤裕敬、中屋敷法仁、宮田慶子（予定）

応募締切／2021年6月30日 最終選考会／9月（一次選考は7月）

## ② 「日本の劇」戯曲賞 2020 佳作リーディング公演

前年度の「日本の劇」戯曲賞最優秀賞作品を上演する事業。令和 2 年度は島ハンス氏の『ガラスの部屋のミューズ』を実施した。今年度は佳作作品のリーディング公演を実施する。

### 『世界が私を嫌っても』

作／有吉朝子 演出／内藤裕敬  
プロデューサー／磯島浩彰（南河内万歳一座）  
日程／2021 年 9 月 会場／都内

## ③ 新進演劇人育成公演

舞台芸術分野の優れた新進演劇人で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成 14 年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぎ「次世代を担う演劇人育成公演」として、平成 17 年度から 21 年度まで文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施してきたが、平成 23 年度から再構築し、新たな枠組みの中で[劇作家部門][演出家部門][俳優部門]と部門別に実施することにより事業の趣旨を明確にし、さらなる成果を期待する事業。

### 〔演出家部門〕

#### A 『かもめ』

作／チェーホフ 訳／神西清 演出（育成対象）／八代将弥  
プロデューサー／森 釗（俳優館）  
出演（予定）／中田裕子、芝原啓成、小澤寛、平塚直隆、稲吉直人、おぐりまさこ、元山未奈美、関戸哲也、すぎはらとしはる、他オーディションにて決定  
日程／2021 年 12 月 2 日～5 日（7 回）  
会場／愛知県芸術劇場小ホール

#### B 『不思議の国のアリス』

作／別役実 演出（育成対象）／スズキ拓朗  
プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所）  
出演／小林七緒、山下直哉、山丸莉菜、伊藤俊彦、丸山厚人、佐野陽一、ほか 6 名  
日程／2022 年 2 月 18 日～28 日（7 回） 会場／ザ・スズナリ

### 〔俳優部門〕

#### A 『中島鉄砲火薬店』

作・演出／伊藤栄之進（御笠ノ忠次）  
プロデューサー／鈴木庸子（スーパー・エキセントリック・シアター）  
出演（育成対象）／当法人の正会員団体を中心に広く募集し、演出家、プロデューサー

によるオーディションにて3名の出演者を決定

その他の出演／唐橋充（中島登）、ほか8名

日程／2022年1月17日～27日（11～12回） 会場／新国立劇場小劇場

## **B 音楽劇『砂漠』**

原作／伊坂幸太郎（実業之日本社刊） 上演台本・演出／堤泰之（プラチナペーパーズ）

プロデューサー／土屋友紀子、松本峻汰（イツフォーリーズ）

出演（育成対象）／神野紗瑛子、他メインキャスト4名は、当法人の正会員団体を中心に広く募集し、演出家、プロデューサーによるオーディションにて決定

日程／2022年1月26日～30日（7回） 会場／スペースゼロ

## **④ 新進演劇人育成講座**

国内外の優秀な指導者によるワークショップ。将来を期待される全国の新進演劇人に広く門戸を開き、統括団体ならではの多様なシステムによる研修。

## **A エデュケーションワークショップ2021**

ガイダンス

日程／2021年5月上旬

講師／西海真理 会場／都内

DIE コース

東京 日程／2021年8月9日～11日 会場／朋友芸術センター

兵庫 日程／2021年8月27日～29日 会場／ピッコロシアター

沖縄 日程／2021年9月3日～5日 会場／チームスポットジャンブル

講師／西海真理

インプロコース

日程／2021年8月12日～13日

講師／絹川友梨 会場／朋友芸術センター

教育コース

日程／2021年8月14日～15日

講師／渡辺貴裕 会場／朋友芸術センター

検証ワークショップ

日程／2021年9月

講師／西海真理 会場／都内

※5 コース共通

コーディネーター／夏川正一（朋友）

## **B 鴻上演劇研究所ワークショップ**

「役作り」のヒント

日程／2021年9月11日

講師／黒川竹春

鴻上尚史のオープンワークショップ

日程／2021年10月9日～11日

講師／鴻上尚史

台本の読み解き方

日程／2021年11月13日～14日

講師／板垣恭一

※3 講座共通

会場／新宿村スタジオ、他

コーディネーター／倉田知加子（サードステージ）

### **C 日本の近代・現代劇へのアプローチ 西川信廣ワークショップ**

日程／2021年7月26日～8月8日

講師／西川信廣

会場／文学座稽古場

コーディネーター／佐藤竜太郎（文学座）

### **D 声優ワークショップ夏季集中講座2021**

外画コース（初心者・経験者）

日程／2021年8月20日～22日

講師／佐藤敏夫

ナレーションコース（初心者・経験者）

日程／2021年8月25日～26日

講師／さとうあい

アニメーションコース（初心者・経験者）

日程／2021年8月27日～29日

講師／羽田野千賀子

※3 コース共通

講師／林友博

会場／SET スタジオ、東京オーディオ・ミュージックレコード

コーディネーター／鈴木庸子（スーパー・エキセントリック・シアター）

### **E 二人の演出家による俳優のためのスキル向上ワークショップ**

夏期コース（現代翻訳劇を読み解くシーンスタディ1ほか）

日程／2021年8月（5日間）

講師／オ・セヒョク、古城十忍

冬期コース（現代翻訳劇を読み解くシーンスタディ2ほか）

日程／2022年1月（5日間）

講師／アントニー・ラウ、古城十忍

※2 コース共通

会場／芸能花伝舎

コーディネーター／藤川けい子（ワンツーワークス）



## F スタニスラフスキーシステムの基礎から学ぶワークショップ

ベーシッククラス 日程／2022年2月7日～13日

ステップアップクラス 日程／2022年2月15日～19日

※2クラス共通

講師／セルゲイ・シェンタリンスキー、ヴィクトル・ニジェリスコイ

会場／青年劇場スタジオ結

コーディネーター／福島明夫（青年劇場）

### ⑤ 演劇人交流育成公演（複数年事業）

全国各地の演劇人の育成を一層強化するために、短期間ではなく複数年にわたって研修事業と公演事業を一体的に実施するプログラム。予め演目を決め、公演やキャストティングに向けた研修を実施し、その成果を上演する。

in 沖縄 『アカハチ』（2021年度上演）

脚本（育成対象者）／末吉功司 演出／おおたけこういち

出演（育成対象者）／翁長武義、蔵元利貴、宝眞榮日也美、拝根美貴、知花恵、玉那覇真樹、大山瑠紗、前田夏子、知名亮、山内和将、仲間千尋、佐久田あさか、下地摩琴、眞境名あすか、垣花拓俊、内間みなみ、渡久地雅斗、真栄城美鈴、玉城里奈、津波竜斗、小浜敬子、渡久地雅斗

日程／2022年1月 会場／キンケロ・シアター（東京）、あしびなー（沖縄）

プロデューサー／鈴木庸子（スーパー・エキセントリック・シアター）

## 3. 現代演劇に関する調査研究事業

(1) 正会員団体上演記録の調査研究

(2) 正会員団体上演記録(学校公演)の調査研究

(3) 演劇鑑賞団体等の公演実施状況の把握

(4) 「黄金(くがに)文化再発見『女子学徒たちの沖縄戦』Vol.2(仮題)」調査研究

(文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」)

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業 (4) 「黄金(くがに)文化再発見『女子学徒たちの沖縄戦』Vol.2(仮題)」公演とリンクして、地域住民の意識変化の追跡調査を実施。公演の社会的価値を数値化し、中長期的に文化芸術による人材育成、島の活性化、経済発展・還元につながるにはどのようにすべきかを考察し、報告書を作成する。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会

制作／公益社団法人日本劇団協議会

- (5) **やってみようプロジェクト** (文化庁「障害者による文化芸術活動推進事業」)  
平成28年度から実施している、芸術団体による社会的包摂活動が社会に与える影響について専門家等を交えて調査する事業。1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業(5)「やってみようプロジェクト」のコミュニケーション・ワークショップとリンクして調査する。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

- (6) **上記の調査を基にした研究会の実施**

#### **4. 現代演劇に関する広報事業**

- (1) **機関誌『join』の発行(年3～4回)**
- (2) **日本劇団協議会ホームページの更新管理(随時)**
- (3) **WEB等での主催事業の広報活動**

<b>そ の 他</b>
--------------

- (1) 会議等・懇談会の開催および折衝
- (2) 「日本劇団協議会ニュース」の発行(随時)
- (3) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
- (4) 文化庁新進芸術家海外研修制度への協力
- (5) 他の団体との交流提携  
芸術家会議、公益社団法人芸能実演家団体協議会(芸団協)、  
一般社団法人映像実演権利者合同機構(PRE)、  
東京都芸術文化団体協議会(都芸協)、  
日本演出者協会、日本劇作家協会、全国演劇鑑賞団体連絡会議  
演劇緊急支援プロジェクト、緊急事態舞台芸術ネットワーク ほか